

事故・故障等発生報告書

令 08 原機（サ）025

令和 8 年 6 月 25 日

東海村長

山田 修 殿

住 所 茨城県那珂郡東海村大字村松 4 番地 3 3

事業所名 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
核燃料サイクル工学研究所

氏 名 所 長 高田 千恵 (公印省略)

原子力施設周辺の安全確保及び環境保全に関する協定第 17 条の規定により，原子力施設等における事故・故障等の発生について次のとおり報告します。

発 生 年 月 日	令和 8 年 6 月 1 5 日（月）
発 生 場 所	プルトニウム燃料第一開発室 2 階居室（非管理区域）
件 名	プルトニウム燃料第一開発室における焦げ跡の確認（火災）について（第 1 報）
状 況 原 因 対 策 環 境 へ の 影 響	別紙のとおり

注） 図面及びその他の説明資料を添付すること。

プルトニウム燃料第一開発室における焦げ跡の確認（火災）について

1. 状況

(1) 焦げ跡の確認状況

令和 8 年 6 月 15 日（月）、核燃料サイクル工学研究所プルトニウム燃料第一開発室（以下「Pu-1」という。）2 階居室（R-210）において、テーブルタップ（以下「テーブルタップ A」という。）のプラグ、3 極から 2 極への変換プラグ（以下「変換プラグ」という。）及び床コンセント（以下「床コンセント A」という。）の差し込み口に焦げ跡を発見した（発見時には火・煙なし）。

その後、公設消防により火災と判断されるとともに、鎮火の状態であることが確認された。

[添付資料－1、2、3]

[時系列]

- | | |
|-----------|---|
| 8 時 10 分頃 | 従業員が電気湯沸かしポットを使用するためテーブルタップ A のプラグ（変換プラグ付き）を床コンセント A に挿そうとしたところ、テーブルタップ A のプラグ、変換プラグ及び床コンセント A の差し込み口に焦げ跡を発見（火・煙なし） |
| 8 時 20 分 | 公設消防通信指令課に一般回線で連絡 |
| 8 時 50 分 | 公設消防による現場確認 |
| 9 時 37 分 | 公設消防により火災と判断、現場確認時刻の 8 時 50 分に、鎮火の状態であったことを確認 |

(2) テーブルタップ A、床コンセント A 等の使用状況

① テーブルタップ A（変換プラグ付き）

焦げ跡が確認されたテーブルタップ A（定格容量 1,500 W）には、電気湯沸かしポット（定格消費電力 910 W）及びサーキュレーター（定格消費電力 20 W）を接続していた。

テーブルタップ A のプラグは、変換プラグを取り付けた状態で焦げ跡が確認された床コンセント A（定格容量 1,500 W）に接続していた。

② 床コンセント A

床コンセント A の差し込み口は 2 口あり、テーブルタップ A（変換プラグ付き）及びノートパソコン 1 台（定格消費電力 65 W）をそれぞれ

接続していた。

③ 分電盤

床コンセント A に繋がっている上流の分電盤のブレーカー（定格容量 2,000 W）（以下「ブレーカー」という。）には、同室内のもう一つの床コンセント（以下「床コンセント B」という。）が繋がっており、別のテーブルタップ（以下「テーブルタップ B」という。）を介して 3D プリンター（定格消費電力 600 W）及びサーキュレーター（定格消費電力 20 W）を接続していた。

ブレーカーに接続されているすべての電気機器の定格消費電力は合計で 1,615 W であり、ブレーカーの定格容量以下で使用していた。

(3) 焦げ跡確認前の状況

令和 8 年 6 月 15 日（月）に予定していた Pu-1 施設全体の停電を伴う電気設備点検に備え、6 月 12 日（金）の 17 時頃から、床コンセント A 及び床コンセント B に接続しているプラグをすべて外していた。

2. 措置

ブレーカーの開放遮断を行うとともに、操作禁止の表示を行った。

[添付資料－4]

3. 原因

原因については調査中。これまでの調査状況は以下のとおり。

● 令和 8 年 6 月 15 日（月）

公設消防による現場調査時に、ブレーカーを開放遮断した上で、ブレーカー 2 次側から床コンセント A までのケーブルの調査（絶縁抵抗測定）及び床コンセント A の分解点検を行ったところ、1. (1) で確認された焦げ跡以外の異常はなかった。

● 令和 8 年 6 月 17 日（水）

公設消防による現場調査が再度実施され、以下の事実が認められた。

- ブレーカー 2 次側から床コンセント A 及び床コンセント B までの調査（絶縁抵抗測定及び線間短絡の有無）を行ったところ、異常はなかった。
- テーブルタップ A のプラグ（変換プラグ付き）の調査（絶縁抵抗測定及び線間短絡の有無）を行ったところ、異常はなかった。また、テーブルタップ A の差し込み口からプラグ（変換プラグ付

き)の刃までの導通状態を確認したところ、焦げ跡のあるプラグの刃側の導通が悪いことが認められた。

- テーブルタップ A のプラグから変換プラグを取り外して、それぞれの接触箇所の状態を目視観察したところ、テーブルタップ A のプラグの刃及び変換プラグの差し込み口に焦げ跡が確認された。
- 導通が悪い範囲を絞り込むため、テーブルタップ A のケーブルを途中で切断し、テーブルタップ A の差し込み口から切断箇所の導通状態を確認したところ、異常はなかった。切断箇所からテーブルタップ A のプラグまでの導通状態を確認したところ、焦げ跡のあるプラグの刃側の導通が悪いことが認められた。また、変換プラグについても、焦げ跡のある刃側の導通が悪いことが認められた。

[添付資料－5]

引き続きテーブルタップ A (変換プラグ付き) 及び床コンセント A の使用履歴や点検状況の調査等を行い、当該焦げ跡発生の原因を特定する。

4. 対策

今後、原因を特定した後、必要な対策及び水平展開を講じる。

5. 環境への影響等

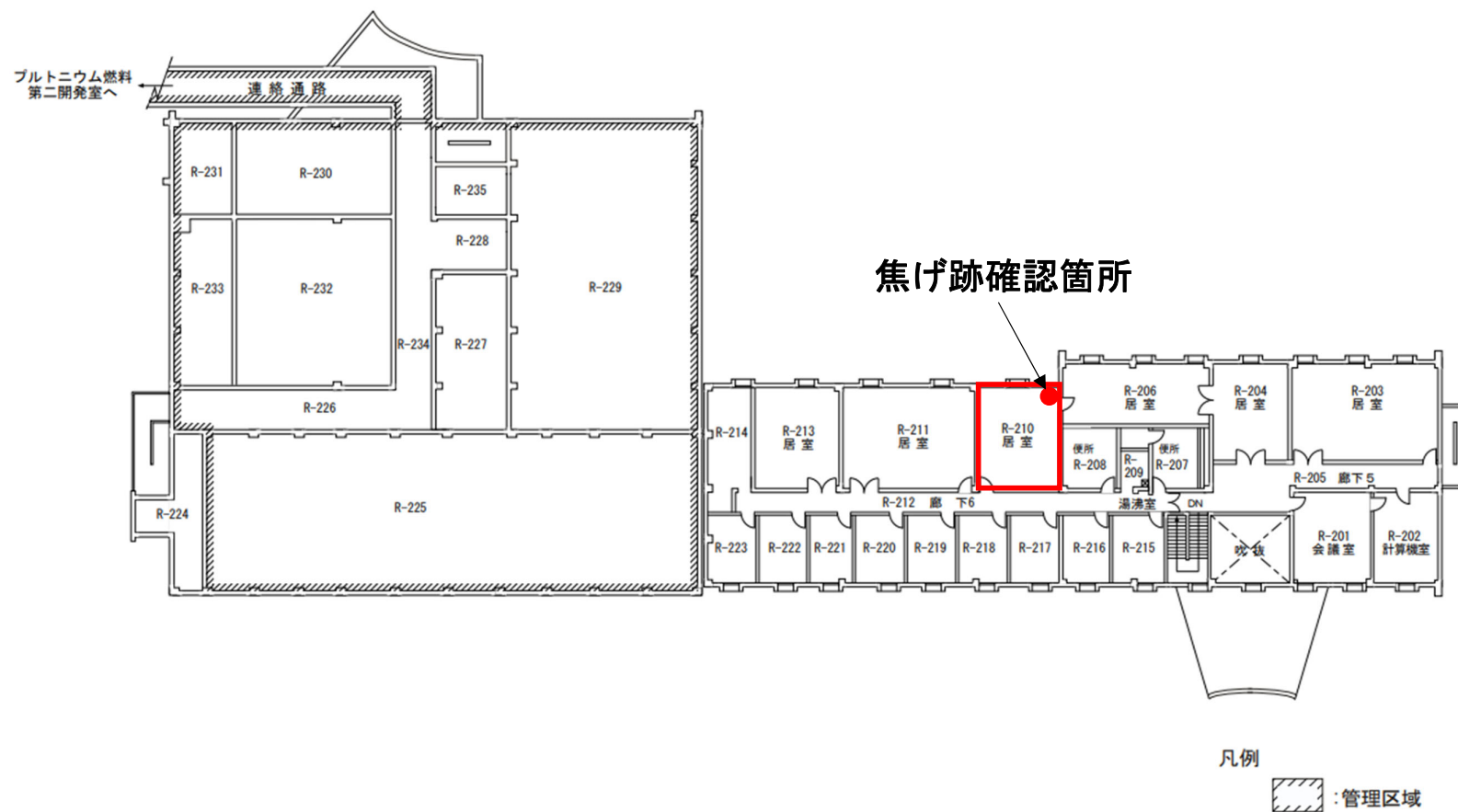
本事象に伴う周辺環境への影響及び人への障害はなかった。

[添付資料－6]

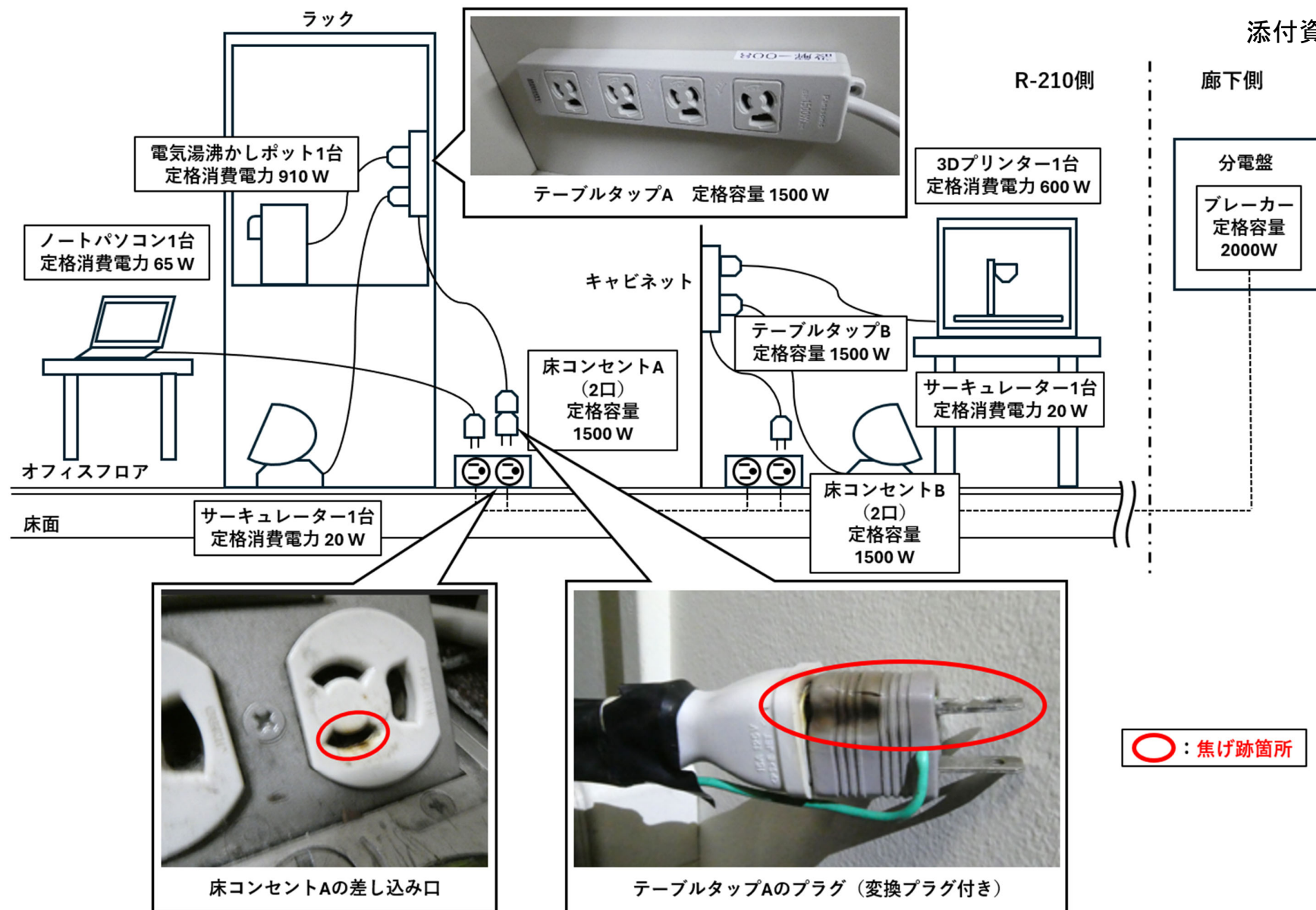
以 上



核燃料サイクル工学研究所 施設配置図



プルトニウム燃料第一開発室2階平面図



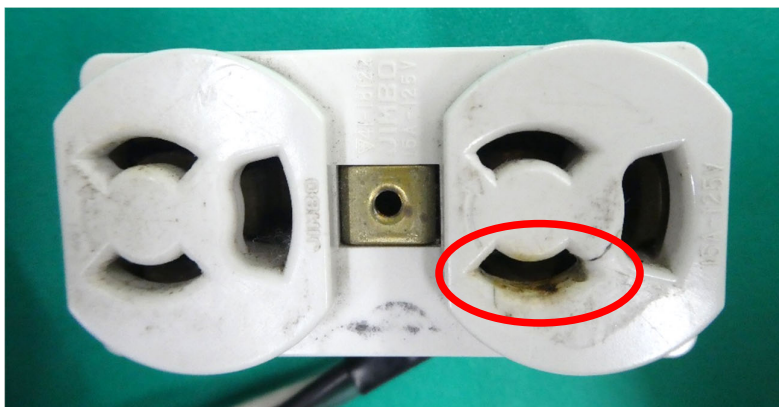
テーブルタップ、床コンセント及び電気機器の配置並びに焦げ跡の状況



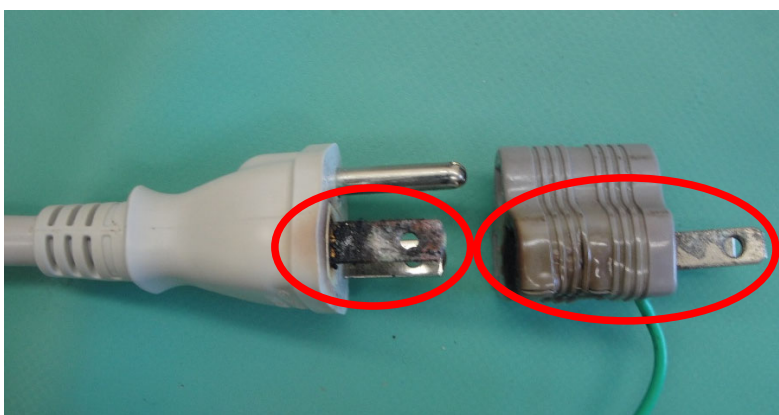
ブレーカーの開放遮断後



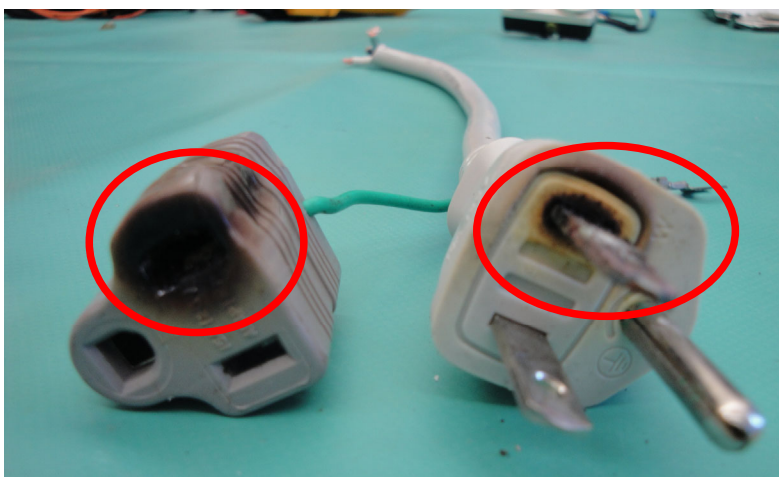
操作禁止の表示



床コンセント A の差し込み口

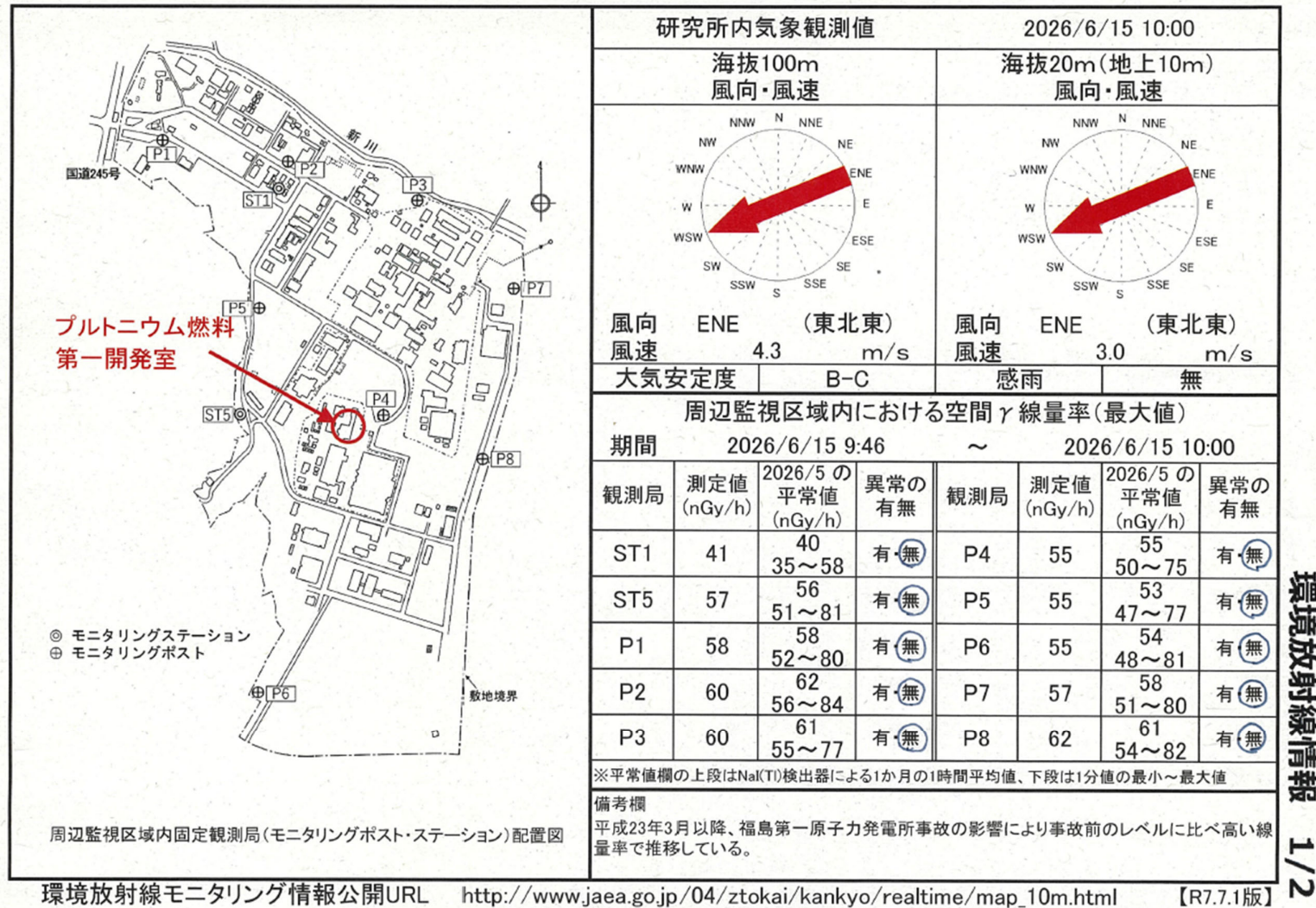


テーブルタップ A のプラグ(左)と変換プラグ(右)



変換プラグの差し込み口(左)とテーブルタップ A のプラグ(右)

○ : 焦げ跡箇所



固定観測局(モニタリングポスト・ステーション)及び気象観測局に係る測定結果

空間γ線量率の異常の有無:(☐有 ☒無) 記事:(8:00から10:00までの空間γ線量率の異常なし(P3は9:51から点検により欠測))

線量率単位 (nGy/h)	周辺監視区域外			周辺監視区域内										海拔100m		海拔20m		感雨	降水量 (mm)	大気 安定度
	ST2 (舟石川)	ST3 (長砂)	ST4 (高野)	ST1	ST5	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P8	風向	風速 (m/s)	風向	風速 (m/s)			
2026/6/15 10:00	41	43	37	39	55	57	58	点検中	54	53	51	56	58	東北東	4.3	東北東	3.0		0.0	B-C
2026/6/15 9:59	39	41	39	38	57	56	57	点検中	52	51	55	57	60	東北東	4.3	東北東	3.0		0.0	B
2026/6/15 9:58	42	41	38	38	54	55	60	点検中	54	55	51	55	61	東北東	4.6	東北東	3.0		0.0	A-B
2026/6/15 9:57	43	43	35	39	55	57	58	点検中	55	50	53	55	62	東北東	4.3	東北東	3.1		0.0	B
2026/6/15 9:56	45	38	35	39	54	56	60	点検中	54	53	53	56	59	東北東	4.5	東北東	3.1		0.0	B
2026/6/15 9:55	43	41	34	37	55	55	59	点検中	54	51	53	55	60	東北東	4.4	東北東	3.1		0.0	B-C
2026/6/15 9:54	42	39	39	38	54	56	58	点検中	54	52	53	56	59	東北東	4.6	東北東	3.2		0.0	B-C
2026/6/15 9:53	42	43	39	39	57	56	58	点検中	55	50	53	54	60	東北東	4.6	東北東	3.3		0.0	B-C
2026/6/15 9:52	42	41	36	41	55	57	59	点検中	54	52	52	55	61	東北東	4.5	東北東	3.3		0.0	B-C
2026/6/15 9:51	39	40	39	39	55	55	59	点検中	55	54	52	56	62	北東	4.6	東北東	3.2		0.0	B-C
2026/6/15 9:50	42	43	36	39	55	55	57	57	55	53	53	55	59	東北東	4.7	東北東	3.3		0.0	B-C
2026/6/15 9:49	39	39	36	40	54	56	56	60	55	52	52	54	59	北東	4.6	東北東	3.5		0.0	B-C
2026/6/15 9:48	45	42	37	39	56	56	59	59	55	53	54	57	60	東北東	4.6	東北東	3.5		0.0	B-C
2026/6/15 9:47	43	41	37	39	57	55	59	60	55	53	53	54	59	北東	4.8	東北東	3.4		0.0	B-C
2026/6/15 9:46	42	37	35	40	57	58	60	60	55	51	53	55	61	北東	4.7	東北東	3.3		0.0	B-C
上記期間での最大値	45	43	39	41	57	58	60	60	55	55	55	57	62							

